

1 教材名

# 「テレビ記者の1日」

ニュースはこうして私たちに届く

2 代表者名 林 直哉

長野県梓川高等学校 教諭

東京大学大学院情報学環 MELL Project Chief Producer

3 教材の対象年齢

中学1年から3年生（社会教育でも使用可能）

4 授業単位時間を50分とし4時間分の内容

5 教材の構成

.4時間分の指導案と解説32P、生徒用ワークブック16P

パワーポイント 55枚

.インタビュー比較VTR、「テレビ記者の1日」レポートVTR



市場を取材する記者

### 教材の内容

テレビと新聞をメディアの特性で比較。映像実験やインタビューの切り取り実験による印象の違いを理解し、テレビ記者が一つのニュースをどのように取材し、編集、オンエアしていくか、高校生（子供の目）が密着取材したレポートVTRで学習を深める。

ニュースの舞台裏をのぞきながら、どのように情報を読み取っていくか、最終時はゲーム的なワークショップで「人間」が伝え「人間」が受け取る「情報の特性」を理解するパッケージに構成されている。

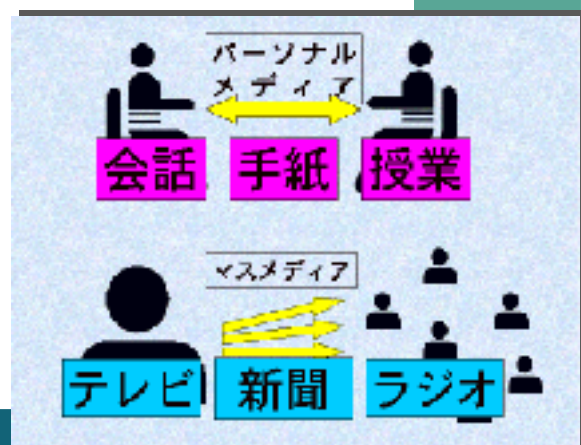
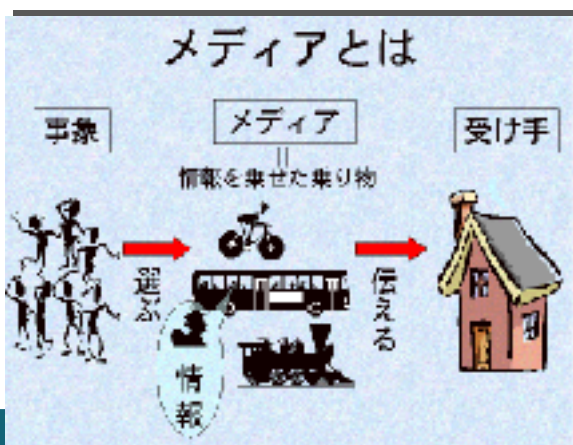
### 教材の意図

伝えることは、「構成すること」である。

特にテレビから放送されるニュースは、時間の制約から、事実を極限までそぎ落としたエッセンスで伝えている。あくまでも事象の「切り取られた断片」であり、記者の目を反映した「構成されたもの」であること認識させたい。「一つのニュースができるまで」を、テレビ信州株式会社の協力を得て高校生が取材し、子供の素朴な視点を大切に教材とした。放送メディアを「批判の対象」とするのではなく、3分間のニュースが、「多くの人の手によって放送されていく」過程を大切に、放送局も迷いながら制作している実感を伝えたい。



自分の制作したニュースにキューを出す記者



パワーポイント（例）